



製品情報



医薬品業界 非浸透性包装材向け サーマルインクジェット ソリューション

技術的課題

これまで、サーマルインクジェットプリンタの高解像度印字機能は、浸透性包装材にしか使用できませんでした。このため、コーティングされた厚紙製の箱やラベルには印字枠を作成しなければならず、コストや手間がかかっていました。PTP 用アルミ箔やフィルムなどその他の医薬品の印字面には、サーマルインクジェットプリンタを使用することはできませんでした。

ビデオジェットの長所

当社の革新的なインクのラインナップにより、Wolke サーマルインクジェットプリンタ印字の従来のメリットすべて（高解像度の印字、使いやすさ、シームレスな統合）を、半浸透性および非浸透性包装材にもたらしことができるようになりました。

サーマルインクジェットプリンタの従来的特徴

サーマルインクジェットプリンタの印字技術は、一貫した高解像度（最大 600 DPI）の印字を業界標準の生産ライン速度で提供できることが評価され、長年医薬品メーカーによって選ばれてきました。また、無菌室でのシンプルでクリーンなカートリッジ交換、消耗部品がないことによる信頼性の高い生産、複雑な機械に統合するための柔軟な構成も人気の理由です。

サーマルインクジェット技術の新境地

最近まで、サーマルインクジェットプリンタは、水ベースのインクしか使用できず、浸透性の包装材に利用が制限されていました。このため、厚紙製の箱や紙ベースのラベルには印字枠を作成する必要がありました。最新のインク開発により、サーマルインクジェットプリンタ印字の従来のメリットがすべて、医薬品業界で使用されている幅広い包装材に適用できるようになりました。

Wolke ブラック溶剤インク

ブラック溶剤はエタノールベースのインクで、半浸透性および一部の非浸透性の素材、特にアルミ箔への固着性を目指して考案されました。ブラック溶剤インクカートリッジは、Wolke m600 oem、m600 advanced および 8510 で使用できます。このような印字オプションにより、多様なユーザーインターフェイスが可能になり、サーマルインクジェットソリューションは、医薬品包装機では一般的な、狭いスペースへの統合に最適なソリューションとなりました。

Wolke MEK インク

Wolke MEK インクは、独自の MEK ベースの配合インクで、ヘビーゲージプラスチックやフレキシブルフィルムなど、難しい包装材に固着性をもたらします。Wolke MEK インクカートリッジは m600 universal でのみ利用可能で、溶剤ベースのサーマルインクジェットプリンタ印字のために、ゼロから設計されたものです。m600 universal には Cartridge Readiness System™（カートリッジレディネスシステム）が採用されています。これにより、カートリッジの寿命が延長されるため、ビデオジェットが提供する溶剤ベースのサーマルインクジェットプリンタソリューションの中でも、印字あたりのコストが最小です。

業界の課題への対応

Wolke ブラック溶剤および MEK インクの登場は、医薬品業界で進行中の急速な変化を考えると、実にタイミングが良いものでした。先進国市場では厳しい印字要件が発生し、新興経済国では新しい消費者要件が市場に導入されています。Wolke 溶剤ベースのサーマルインクジェットプリンタ用インクにより、メーカーは多様な包装材の課題に対応することができます。

法規制

偽造医薬品指令、医薬品サプライチェーン安全保障法、ANVISA などの最近制定された規制により、メーカーは、より多様な包装素材に、より多くの情報を印字することが求められています。従来、サーマルインクジェットプリンタ技術を活用するためには、コンバータを使用してさまざまなサイズの製品に適切な印字枠を作成する必要がありました。このため、サーマルインクジェットプリンタ印字ソリューションの使用は煩雑なものとなっていました。しかし、溶剤ベースのインクソリューションにより、業界の要件を満たす高解像度の印字を、包装を変更することなく実現できるようになりました。

単回投与のパッケージ

医薬品業界の包装事情は急速に進化しています。たとえば、単回投与の PTP 用アルミ箔パックやパウチの普及が進んでいます。特に患者の薬剤服用順守が大きな課題である発展途上市場ではこれが顕著です。このため、ロットや消費期限の情報をユニットレベルで印字する必要があります。溶剤ベースのサーマルインクジェットプリンタの印字ソリューションは、PTP 用アルミ箔やパウチなど、単回投与ごとの包装に使用される素材に適しており、メーカーはこのソリューションを採用することで、このように急速に拡大している市場に対応できます。

十分な情報に基づいた決定

法規制や単回投与ごとの包装は、新しい溶剤ベースのインクが対処できる、さまざまな医薬品業界の課題のうちの一部にすぎません。現在、御社では印字ソリューションを評価中でしょうか。ビデオジェットでは、お客様が実際に使用されている包装に各種技術を利用したさまざまなマーキングを行ってご提供する、サンプル印字を実施しています。当社の専門家が、お客様のあらゆる包装タイプについて最適な技術をご提案し、お客様の印字ソリューションへの投資の最終決定が十分な情報に基づいたものとなるように、サンプルを提示させていただきます。



コーティングされた厚紙製の箱への 2 次元の DataMatrix コード



PTP 用アルミ箔へのサーマルインクジェットプリンタによる印字

大切なこと

Wolke サーマルインクジェットプリンタ技術は、その数々のメリットにより医薬品業界の標準となっています。新しく開発された溶剤ベースのインクにより、ビデオジェットはサーマルインクジェットプリンタの印字ソリューションが持つ従来のメリットを、より広範な一般的な包装素材に提供できるようになりました。

Wolke サーマルインクジェットプリンタおよびインクの詳細については、ビデオジェットの担当者にお問い合わせください。生産ラインの調査や御社で使いの包装素材に対して無料のサンプルテストを実施させていただきます。

TEL: 0120-984-602

Email: info@videojet.co.jp

URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社

〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10

テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2016 Videojet Japan — All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

VIDEOJET